

行政事業レビューシート (厚生労働省)

<b>事業名</b>	地域貢献分野雇用推進事業	<b>担当部署</b>	職業安定局	<b>作成責任者</b>			
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成23年度・平成23年度	<b>担当課室</b>	地域雇用対策室	地域雇用対策室長 宮本悦子			
<b>会計区分</b>	労働保険特別会計雇用勘定	<b>施策名</b>	II-1-2 地域、中小企業、産業の特性に応じ、雇用の創出や失業の防止を図る				
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	雇用保険法施行規則第115条第5号	<b>関係する計画、通知等</b>	「雇用政策研究会報告書」(2010年7月) P37(「新しい公共」による国民ニーズの充足と雇用創出) P38(地域における雇用創出)				
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	雇用情勢が厳しい中で、「新しい公共」の担い手であるNPO、社会的企業等が新たな雇用の受け皿として期待されているが、これらの事業者の中には、経営体制や雇用管理のノウハウを有していないものもある。このため、事業体制を整備し、雇い入れに結び付けた事例の経験やノウハウを広く普及させ、こうした分野における雇用の拡大を図る。						
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	地域貢献活動支援事業(平成22年度末までの事業)受託団体による事業報告会を実施するとともに、「新しい公共」の担い手であるNPO、社会的企業等に対する雇用拡大のための効果的な支援方法等について検討するため、有識者も交えた、「新しい公共」に対する支援の在り方に関する検討会を開催する。 また、雇用創出基金事業を受託したNPO等における雇用創出事例や、地域貢献活動支援事業における効果的な支援方法、雇い入れに結び付いた事例などを収集し、事例集を作成。厚生労働省HP掲載のほか、地域の中間支援組織等を通じて情報発信する。						
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算			1.9		
		補正予算					
		繰越し等					
		計			1.9		
	執行額			0.4			
執行率(%)			21.0%				
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
	・雇用創出の事業例を配布したNPO等の団体数:1,000団体	成果実績	団体			1,789	
		達成度	%			179%	
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	検討会の開催(5回)	活動実績 (当初見込み)	回	-	-	2回	-
					5回	( )	
<b>単位当たりコスト</b>	0円		算出根拠	事例集については、電子データにて配布のため(電子データの作成にあたってはすべて職員が直接作成)。 単位当たりコスト=1,851千円/0冊 X:全体の事業費Y:事例集			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金			※平成23年度で終了の事業			
	委員等旅費						
	庁費						
	計						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目 状 ・ 予 算 の	-	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	-	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	事例集について、冊子ではなく電子データにより配布したため。
資 金 の 流 れ 、 費 目 ・ 使 途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	冊子ではなく電子データにするとともに、電子データについては、すべて職員で作成した。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	本事業で支出したものは、検討会の開催のための庁費、諸謝金、委員等旅費のみである。
活 動 実 績 、 成 果 実 績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	事例集の配布について、目標数を上回った。
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	検討会についても2回開催し、一定の結論をえた。
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	事例集については、配布した団体で活用されている。
点 検 結 果	<p>本事業は、平成21年度及び平成22年度の2年間に試行的に行われた「地域貢献活動支援事業」の受託団体による事業報告会及び有識者も交えた検討会を開催すること、雇用創出基金事業を受託したNPO等における雇用創出事例等を収集し、事例集を作成するための事業であるため平成23年度をもって事業を終了した。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
	-		-
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
	-		-
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成23年度実績を記入

厚生労働省

0.4百万円(諸謝金、委員等旅費、  
庁費)

**資金の流れ**  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する)(単  
位:百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロック  
 ごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					